

## すみれが丘小学校(都筑区)

入学式に「ビオラ」登場！～はぐくもう豊かな心～

4月6日入学式・始業式の会場に、突然、スクールキャラクター「ビオラ」が登場しました。すみれが丘小学校の新年度は、子どもたちの歓声に包まれてスタートしました。

ビオラは、25年度末に子どもたちの投票で決まったスクールキャラクターです。26年度は、作者(当時6年生)が月ごとに描いたビオラのポスターを掲示しました。また、みんなでビオラを描く活動があったり、行事や教科の課題文で取り上げたりするなど、ビオラは子どもたちの生活にすっかり定着しました。

そこで、40周年を迎えるにあたり、おやじクラブやPTAの方々から、「ビオラの着ぐるみを作ろう」と声があがり、この度「リアルビオラ」が実現しました。

藤城校長先生は、「ビオラは単なるキャラクターではない。児童会の行事だけでなく、子どもたちの生活や教科指導の中にも常にビオラがあるような、子どもたちがよりよく生活していく心の働きを引き出すツールになる」と話し、心の育成面でのビオラ効果にも大いに期待を寄せています。

今後も、すみれが丘小学校のさまざまな場面でビオラが活躍していく予定です。



ビオラカレンダーポスター  
(26年6月号)



リアルビオラが登場すると大歓声

## 大綱小学校(港北区)

職員が一丸となつての大綱スタンダードづくり

大綱小学校では、4月の年度当初に、学校のスタンダードづくりの一貫として、職員が全員で校内研修に取り組んでいます。

「給食当番の動きを確かめよう」では、職員が実際に給食当番や他の子どもと同じ動きをやりながら、並ぶ順番や食器を受け取るタイミング渡すタイミングなど、実際の細かな動き方まで確認していきました。「そうじの仕方を確かめよう」では、ほうき使い方や机の移動の手順など、丁寧で効率的な掃除の進め方を確認し合いました。

職員同士で活発に意見を出し合い、その場でより良い方向へと検討し共通理解を深めていくため、4月からどの教室でも同じ指導でスタートできるところが、この研修の強みです。着任者や初任者にとっても効果的な研修でした。



追加予定

追加予定

校長先生の声

今年体験して気づいたこと